電設新聞

発行所
社団法人
福島県電設業協会
発行人松崎　勉
〒960-8114
福島市松浪町9－6
（福島県電協会館）
電話（024）533-6226
編集印刷㈲福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

施工技術・管理を向上

11年度 技術講習会を開催

当協会は七月三十日、郡山市のユラックス熱海で十一年度技術講習会を開催した。「電気設備工事に係る施工管理上の問題を研究すると共に関連法規の理解を深め、技術水準の向上と責任施工体制の確立を図ること」を目的に、毎年、この時期に開催されているもので、県内各地の会員事業所から現場代理人や主任技術者ら二百五十四人、各来賓と本協会の役員、技術委員らを合わせると二百九十三人が出席した。県土木部都市局の本間隆営繕課長らを講師に迎え、建築や電気設備工事を取り巻く環境や公共工事への取り組み、労働安全対策などについて講義を受け理解を深めた。

293人が参加した技術講習会

本間営繕課長ら講師に

午前十時から行われた講習会では、佐藤春雄副会長が開会を告げたのに続き、松﨑勉会長があいさつに立ち「公共事業が順調に発注されていることなどが景気の下支えとなり、一部で〝下げ止まり観〟が出されるなど、景気回復への期待感が高まってきた。建設業界に目を向けると、リストラが進行中であり我々としても難しい局面に立たされていることは否めない。今後、企業が生き残っていくためには競争力の強化が第一の課題であり、技術開発への取り組みや経営基盤強化が避けられないハードルだ。この難局を乗り切る上では、時代の要請である少子・高齢化社会への対応や、環境問題への関心の高まり、国際化や高度情報化といった変化を的確に受け止め、太陽光発電をはじめとする環境に配慮したエネルギー技術やISO等、国際標準への取り組みが必要。協会としては、設立以来、〝技術力の向上〟を最大の眼目とし、様々な事業を実施しているが、本日の講習会においても、内容について十分理解されるようお願いしたい。また、皆さんは日夜、安全対策に取り組んでおられるが、今後とも災害のない明るい職場づくりに努められることを切望する」と述べた。

中島電気技師

紺野検査員

宗像専門官

本間課長

共通仕様書改正等 四つの講義を実施

引き続き講義に入り、午前中は県土木部都市局の本間隆営繕課長と福島労働基準局安全衛生課の宗像正行衛生専門官、午後からは県土木部土木検査課の紺野一善専門工事検査員と中島寿一主任電気技師が講義を行った。

このうち、本間課長は「福島県の営繕工事」と題した講義で、今年度の営繕工事概要を説明すると共に、平成六年度から「うつくしま、ふくしま公共建築懇話会」で検討した経過を紹介し、住民のニーズが多様化する中で、公共建築には①安全性（災害時の拠点施設としての役割）②機能性（施設の自由度を高くすると共にメンテナンスにも配慮する）③快適性（バリアフリー等）④地域性（地域文化への配慮、ランドマークとしての役割）⑤環境（省エネ、リサイクル）⑥創造性（新しい建築文化を彷彿させる役目）がある。また、「人・環境・風土と共に生きる―という共生の理念を基本に〝永く生きる建築〟が、本県における公共建築のキーワードだ」と強調するとともに「設備の分野では、管理者に対する各設備の説明が十分に行われないと、機能を十分に発揮できないばかりでなく、投資効果も高まらないので、ご協力をお願いしたい」と出席者に呼びかけた。

宗像専門官は、「現場における労働災害防止について」を講義し、労働災害の現状と課題について述べると共に計画段階からの労災防止対策や指示、管理責任、安全パトロールにおける留意点を解説したほか、労働省が打ち出している労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針を説明し理解を求めた。

午後からは、紺野専門工事検査員が「平成十年度土木・建築（設備）工事検査結果」と題し、監督業務・施工管理・安全管理において注意すべき事項や今年度の重点指導目標を説明したのに続いて、中島主任電気技師が、今年度改正された建築・設備工事仕様書について講義し、改正概要やデジカメ導入などを柱とする工事写真撮影要領についても詳しく解説した。

お知らせ
本紙次号は、平成十一年十一月十日を発行予定日と致します。

松﨑会長が建設大臣賞

本年度 国土建設週間で

平成十一年度国土建設週間行事の一環として七月十二日に建設省で建設大臣表彰の伝達式が行われ、本県からは松﨑勉氏（当協会会長・大和電設工業㈱代表取締役）らが受賞した。

表彰の伝達に続き、あいさつに立った関谷大臣は「経済社会の基盤となる国土建設事業は、国民の期待を集め大きな役割を担っている。皆さんはたゆまぬ努力により優れた業績を残され、国土建設に大きく貢献された。今後とも健康に留意され、一層のご協力をお願いしたい」と受賞者を称えた。

建設大臣表彰を受賞した松﨑氏は六十四歳。昭和四十六年から当協会の役員を務め、平成元年に副会長、平成七年からは会長として会員の指導にあたっている。昭和五十七年に厚生保護事業善行者として法務大臣表彰、平成三年に県中小企業団体中央会組合功労者表彰、平成十年には建設産業功労者として県知事表彰を受賞している。

目黒工業商会ら受賞

11年度県優良建設工事表彰

平成十一年度県優良工事表彰式が七月十二日に福島市の杉妻会館で行われ、技術研さんと施工管理に尽力し、公共事業を通じて県勢の発展に尽くした建設関係企業（三JVを含む）三十一社が受賞した。土木部の電気設備部門では、ばんだい学園改築電気設備工事を施工した㈱目黒工業商会（会津若松市・目黒勝社長）と県産業見本市会館（仮称）新築火災報知その他工事を施工した高柳電設工業㈱（郡山市・國津政夫社長）・㈱エディソン（同・壁谷沢忠男社長）特定建設共同企業体が受賞した。

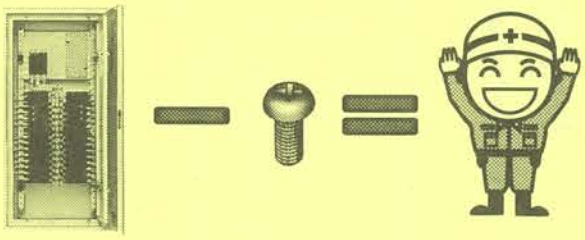
土木部における優良工事審査は、県内の各事務所で十年度に実施した大規模工事から一千九百三十四件を対象工事とし、その中から六十一件を選び、坂本部長を委員長とする第一次審査会、さらには現地調査、第二次審査会を経て、出来ばえや品質が極めて優秀な工事を選定。道路、砂防、下水道、住宅建築、電気設備など十一部門から土木関係十件、建築関係三件、設備関係三件を決定した。

表彰式では、佐藤知事が「受賞は他の模範となる工事であり日頃の努力に敬意を払いたい。安全で快適な県土づくりに建設産業が果たす役割は重要であり、地域活動の核として地元の期待は大きいものがある。今後とも技術の研さんに努めるとともに時代の変化に的確な対応をし、二十一世紀に向けた県土づくりに貢献して欲しい」と式辞を述べた。引き続き審査委員長の松本寿美農林水産部長、坂本晃一土木部長が審査経過を報告。佐藤知事が受賞者一人ひとりに賞状と楯を手渡した。

電気設備部門受賞者（上から）目黒氏、國津氏、壁谷沢氏

TOSHIBA
明るく、スリムで、長寿命。
天井革命シリーズ
東芝薄型照明器具
ネオスリムV
東芝ライテック株式会社
郡山営業所 TEL.(024)922-5511

National 松下電工


（分電盤）　（ネジ止め作業ナシ）　（思わずニッコリ）

新登場！カンタン結線のカンタッチ アロー盤。
●電線を差し込むだけで施工時間は従来の約1/2（当社従来品比）。ネジなしカンタン結線「遠結端子」を内蔵。
●ワンタッチで着脱できる「プラグインアダプタ」付。
●充電部を隠ぺいした安全性の高いカバー構造。
業界初※のネジなし！
カンタッチブレーカ搭載 アロー盤
A&i 快適を科学します
◎「カンタッチブレーカ搭載アロー盤」に関する資料のご請求は、〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工・福島営業所 TEL（024）939-7731、FAX（024）939-4777まで。※二次側「遠結端子内蔵」、一次側「プラグインアダプタ」付のブレーカを搭載した分電盤で業界初。平成10年4月現在、当社調べ。

二技術者が堂々の発表

第14回 工事施工体験発表会

当協会は、電気設備工事現場の第一線に立つ技術者の資質向上を目的として毎年実施している工事施工体験発表会（第十四回）を六月三十日に福島市の県青少年会館で開催した。当日は、県や市の設備担当者が来賓として参加し、会員と合わせて出席者は約百九十人を数えた。

発表に先立ちあいさつに立った松﨑勉会長は、「建設業界は、建設投資の低迷に加えて大きな構造変化に直面している。一方、高度情報化や環境対策など新たな要因により電気設備分野においても日々複雑化が進んでいることから、私達にはこれまで以上に高い技術力が求められるようになった。本日までの間、発表を担当した会社は、それぞれの技術と経験の全てを傾けて準備にあたられたことと思う。この努力に敬意を表したい。皆さんは貴重な発表を明日からの仕事に役立てていただきたい」と述べた。

県青少年会館で行われ約190人が出席した発表会

続いて来賓として出席した本間隆県土木部都市局営繕課長が「建築の仕事には、企画から設計、施工、完成後の維持管理まで実に多くの人が関わっている。時間や経費など様々な面で制約はあるが、より良い建築をつくるためには、関係者が連携し全力を尽くさなくてはならない。その意味でも施工体験発表は重要な意味を持つ。県としてもホームページの活用などを含め、情報の開示に取り組みながらアカウンタビリティーの向上に努力する」と官民が連携した技術力強化を訴えた。

このあと行われた発表では、鈴木実氏（いわき支部・㈱平電気工事）が「初めての現場代理人」と題した発表、佐藤康雄氏（郡山支部・郡山電工㈱）が「取り扱い説明書作成について」、渡辺利行氏（福島支部・㈱佐藤電気商会）が「西部勤労者センター施工について」を題材に自らの体験を発表、施工技術や材料、施工管理面で特色ある発表を行った。その後、全体で質疑応答を行って発表内容について理解を深めた。

東北ブロックで組織化

設備関係施工管理技士会

㈳日本電設業協会東北支部と㈳日本空調衛生工事業協会東北支部が設立母胎となって、「東北ブロック電気工事・管工事施工管理技士会」が六月十八日に設立した。これは、電気工事・管工事の施工管理技士は重要な国家資格であり、法的にも高度な職責を与えられておりながら、有資格者レベルでの団結がないのは好ましくない―との判断から設立準備が行われたもので、総会には東北六県から約百四十人が出席し、六月十八日午後三時から仙台駅前のホテルメトロポリタンで開かれ、本県からは設立発起人となった当協会の松﨑勉会長らが出席した。

総会では、設立発起人を代表して日本空調衛生工事業協会東北支部の小林慶治氏（宮城県・本山振興㈱会長）があいさつに立ち、「ブロック単位としての電気・管工事施工管理技士会は全国初の設立である。目標会員数である五千人を一日も早く達成し組織の充実を図ると共に、今後とも社会的な使命を果たしていこう」と述べた。

同技士会は、正会員を東北六県に住所または勤務場所を有する電気工事施工管理技士・管工事施工管理技士で公共工事の施工管理に係る経験を有するか、今後公共工事の施工管理に携わろうとする者とし、東北六県を管内地域とし会員規模は五千人を目標とする。事務所は、電気が㈳日本電設工業協会東北支部内（仙台市青葉区大町二丁目二―二五）、管工事関係は㈳日本空調衛生工事業協会東北支部（仙台市青葉区本町三丁目五―二二）に置くことになった。

初代会長には小林慶治氏（宮城県・本山振興会長）を選出した。会員数は三百二十六社二千九百七人。

会員2社が受賞

福島市の優良工事

平成十一年度福島市優良建設工事表彰式が七月十六日午前十一時から、福島市の福島グリーンパレスで行われた。

式では、十一部門で十五社に賞状と楯が吉田修一市長から伝達され、電気設備部門では、高橋電気・須南電設特定建設工事共同企業体（保健福祉センター情報防災設備工事）が受賞した。

表彰伝達に引き続き、吉田市長が「本日受賞されたのは、福島市の業界を背負って立つ企業であり、日々の研さんが高く評価された。当市において地元業者ができない仕事はないと言っても過言ではない。今後とも高い技術力を発揮され、市勢発展に協力していただきたい」とあいさつした。

▽高橋電気・須南電設特定建設工事共同企業体＝高橋電気工業㈱（高橋武社長）、㈱須南電設（斎藤幹夫社長）

和合電気が受賞

会津若松市優良工事

会津若松市の平成十一年度優良工事が決まり、七月九日に同市文化福祉センターで表彰式が行われた。

表彰式では、審査委員長である岡本禎二助役が選考対象二百四十三件について審査経過を報告した後、菅家一郎市長が受賞各社に表彰状と記念の楯を授与した。電気設備部門では、本協会会津支部の㈱和合電機（水沼卓二社長）が優良工事に輝いた。

表彰に続いて受賞者を代表し、三瓶英才氏（共立土建社長）が謝辞を行い「市政百周年という記念の年に受賞の栄誉を受け感謝に堪えない。受賞作品が将来、市政二百周年の礎になることを願っている」と謝辞し、今後も市勢発展に尽力していきたいと結んだ。

技能五輪選手を強化

電気二団体で協議会開く

本協会と県電気工事工業組合は七月二十六日、福島市の電協会館で平成十一年度第一回技能五輪選手強化協議会を開催した。

両団体の役員が出席した会議では、本協会の松﨑勉会長が「平成十三年度に本県郡山市で開催される技能五輪全国大会では、地元として良い成績を残したいところ。出場選手強化策について対応をしていきたい」と述べたのに続き、電気工事工業組合の谷津田倫幸理事長があいさつした。

引き続き、選手強化に関する具体的事業のありかたや、予算案などについて意見を交換した。

小名浜電設ら表彰

第33回県建災防大会

第三十三回県建設業労働災害防止大会が七月三十日、福島市のホテル辰巳屋で開催され、功労者らが表彰された。

大会では、建設業労働災害防止協会県支部の目黒和夫支部長があいさつした後表彰が行われた。

表彰者（当協会申請分）は次の通り。

【功績賞】▽黒羽勲（日新電設㈱）▽志賀久則（常盤電設産業㈱）

【職長賞】▽荒四八（早川電気工業㈱）▽今井辰三（佐藤電気工事㈱）

【安全競争表彰】▽優勝＝小名浜電設㈱▽準優勝＝高柳電設工業㈱▽第一位＝池添電設㈱

初代部会長に吉田氏

福島支部が青年部を組織し設立総会を開催

当協会福島支部（大槻賢彌支部長）は、他支部に先駆けて青年部の設立準備を進めてきたが、その設立総会が六月十八日、福島市のウェディングエルティで行われた。

はじめに、発起人を代表して吉田富房氏があいさつし、「若者が集まって話せる機会を待ち望み、そのような場を作りたいという思いが反映できたのではないかと思っている。青年部と本会との間で意見を伝え、情報を交換し、協力しあっていくという形での〝橋渡し〟として責任を感じている」と述べた。

続いて議事に入り、①規約の承認②役員選出③事業計画④予算承認⑤相談役・顧問委嘱―等を協議し、これを承認。部会長に吉田富房氏（大槻電設工業㈱）、副部会長に後藤英司氏（六洋電気㈱）が選出された。

今年度の事業計画は、技術・安全等の講習会並びに研修会、最新施設や国会・各省庁の視察、他団体との積極的交流、本協会福島支部の事業等への参加及び協力、会員相互の親睦交流等とし、「勇気と情熱を持って物事に立ち向かう礎」を造るために事業の推進に全力を傾けることとしている。

▽部会長＝吉田富房（大槻電設工業㈱）▽副部会長＝後藤英司（六洋電気㈱）▽幹事＝下山仁（㈱下山電工）、斎藤幸一（須南電設㈱）

ムツ電らを表彰

郡山国道工事事務所

建設省東北地方建設局郡山国道工事事務所でも、管内優良工事の表彰者を決めた。

表彰式は七月二十八日午前十時から郡山市の同事務所会議室で行われ、針生地区舗装工事を施工した公益土木、猪苗代地区光ケーブル設置工事を施工したムツ電㈱（丸山不二雄社長）が表彰状を授与された。

提案から、設計・施工、メンテまで
National/Panasonic
取扱い機器　放送設備　大型映像　ITVカメラ設備　ホール音響設備　コンピューター　情報通信機器
東北松下システム（株）
福島支店　郡山市図景２丁目１番１１号　TEL 024-923-1710
福島営業所　福島市西中央３丁目２６番地の１　TEL 024-535-6116
会津営業所　会津若松市町北町大字始字深町１０番地　TEL 0242-25-2776

三菱照明器具・換気扇
株式会社三菱電機ライフテック東北
福島支店　TEL(024)534－7121
郡山支店　TEL(024)959－6060
いわき支店　TEL(0246)26－0211
会津支店　TEL(0242)27－4425
原町営業所　TEL(0244)22－8821

ディーゼル発電機　ガスタービン
コージェネレーションシステム
東北ヤンマー株式会社
いわき支店
〒971-8124
福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四－一
TEL(〇二四六)五八－五八一一
FAX(〇二四六)五八－五六八八

OKADA
地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。
電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター
岡田電気産業株式会社
本社　〒979-3131福島県いわき市平谷川瀬字明治町27　TEL(0246)25-6111　FAX25-6101
営業所　白河　TEL(0248)27-3385㈹
須賀川　TEL(0248)72-7136㈹
郡山南　TEL(024)923-3298㈹
郡山北　TEL(024)939-3081㈹
会津　TEL(0242)28-2155㈹
原町　TEL(0244)22-5105㈹
相馬　TEL(0244)35-1234㈹
福島東　TEL(024)546-3700㈹
福島　TEL(024)553-1181㈹
いわき南　TEL(0246)28-6111㈹
勿来　TEL(0246)62-3122㈹
茨城県内・千葉県内・埼玉県内・新潟県内　20ケ所
住設建材営業所　福島県内　5ケ所

完成した大久公民館

初めての現場代理人

第14回 工事施工体験発表会より

出来形をイメージ

㈱平電気工事現場代理人
鈴木　実

平成十年度いわき市発注の「大久公民館改築電気設備工事」で、初めて現場代理人を行いましたので、その内容について発表いたします。現場代理人とは、施工、または関係者から喜ばれる仕事を行い「当工事は自分が行った」という誇りをもって創り上げることが、現場代理人の最大の目的であるという意識をもって進めました。

【工事概要】
▽工事名称＝大久公民館改築電気設備工事
▽工事場所＝いわき市大久町大久字日渡地内
▽発注者＝いわき市長
▽工期＝平成十年五月二十九日～平成十一年二月二十六日
▽建築概要＝鉄骨平屋建（延面積三七〇・五九㎡）
▽工事内容＝電気設備工事一式
▽建物について＝いわき市立大久公民館は、生涯学習の観点から市民の一人ひとりが自分たちの生活や文化の質を高めるために学習し、豊かで住みよい地域づくり活動の拠点として整備された施設です。

集会や会議など、多目的な利用が可能な会議室や学級、教室などに広く利用できる和室、さらに食生活の改善や健康の維持、増進を図るための料理実習室が設けられています。

建物は、外壁がグレー色であり、そのグレー色は周囲の緑を引き立たせ、内部に光を十分に入れるため南側を全面ガラスにし、内装は、ほとんど木を使用しております。

【初めての現場代理人として留意した内容】
◎現場代理人の目的

工事請負契約書の冒頭に契約の基本条件が明記されています。それは、工事目的物、工期及び請負代金であり、発注者の仕様を満足し、かつ請負者側の施工目的を達成する基本条件となっています。

①施工の品質＝設計図、仕様書に基づき出来形品質の確保。
②工事期限＝所定の工期内に完成させる。
③経済性＝利益を得る。

従って施工計画及び現場管理の目的は、工事の品質（良く）・工期（早く）・経済性（安く）の三点であり、品質管理、出来形管理、工程管理、原価管理は、その目的達成の必要な手段であるとされています。

◎基本的な事項
①会社の代表（社長の代理）であるとの自覚をもった行動を行う。
②トラブル等が発生した場合には、上司に相談し早期に解決する。
③作業場では、具体的な指令・指導を「5W1H」で実施し、チームワークを図る。
④発注者及び工事関係者と十分な打ち合わせを行い相互に確認し、当初の目的に沿った工事を行う。
⑤作業員の健康維持を推進した上で不安全行動を排除し、労働災害、交通災害〝ゼロ〟を図る。

【本工事の業務の流れ】
◎現場代理人の任命

社長より「規模や内容的に初めて行う現場代理人に適した工事が発注されたので、現場代理人をやってみないか」との話があり、戸惑いや自分の力で現場をまとめられるのかーという不安がありましたが、上司や先輩からの後押しもあり、自分の成長のためにも良い機会だと思い、決意しました。

◎準備

先輩から経験談を聞いたり、いろいろな参考書を読んで現場代理人の仕事の内容を理解しました。

◎施工計画

施工計画書作成前に現場調査を行い、道路や現場周辺の確認と共に施工に関する要点などを頭に入れ、施工計画書作りに入りました。しかし、今までは現場での作業ばかりだったので、書類を作成するような事務的な仕事は不慣れで、精神的に大変疲れました。

施工図作成では、電気設計図、建築設計図を見比べながら、各種機器が図面どおり納まるように描いていきましたが、どうしても納まりがつかないと思われる箇所は、上司と相談した上で監督員と協議、対応しました。実際にその施工図で作業に入りましたが、コンセントが図面通りに納まらないなど、問題が発生してしまいました。このことから、平面図面からの立体的な施工イメージ創りが大変大事だと感じました。

◎打ち合わせ

現場入場前に、建築、機械設備業者と打ち合わせを行い、工事全体を円滑に進めるにはどうしたら良いか、地域住民に迷惑をかけないようにするにはどうしたら良いか、などについて打ち合わせをしました。また、建築の完成までの工程を説明してもらい、それを基に電気設備の工程を作成しました。

◎現場入場

現場事務所を設置し、現場に入ると「工事が始まる」という実感がわいてきて、良い意味での緊張感と「やってやる」「がんばろう」という意気込みが生まれました。

◎安全管理

作業場への乗り込み開始からは、事故・災害が発生しないよう安全パトロール・朝礼・TBM―KY活動を行いました。今までは、安全に対して管理される立場だったのですが、現場代理人となって逆の立場である管理する側となり、作業員一人ひとりの性格・能力を把握した上で監視していくということは大変だと実感しました。

◎工程管理

施工計画段階で作成した実施工程表を基に、月毎の工程会議で作成した月間工程表により作業をしましたが、建築工程が進んだり遅れたりと各工種前後は特に気を遣わなくてはなりませんでした。

照明器具の納入に関して、打ち合わせ不足による機具遅延が生じ、作業員に待機時間を作ってしまい反省しました。また、夏期・年末年始休暇中の現場巡視について三社で実施するということを初めて認識し、管理の大変さも改めて体験致しました。

◎月例打ち合わせ

各監督員と三社の現場代理人とで工程や問題点について打ち合わせをしたのですが、初めの頃は、監督員の方が特別な人というイメージがあったので、とても緊張してしまいました。

しかし、問題点を一緒に考えていくうちに、その緊張感もほぐれ、プライベートな事なども話せるような良きアドバイザー的な存在となりました。

◎写真管理

写真撮影は、実際に自分で行いましたが、何せ経験不足のために、何を撮ったらいいのかポイントが絞り込めず、多めに撮ったり、逆光・影、余計なものが写っていて、撮り直しをしなければならない写真など無駄に撮影してしまいました。しかし、写真の撮り方、整理の仕方を監督員に指導していただいたお陰で、どのようなポイントで何に気を遣って撮影したら良いかなど分かりましたので、次回に活用したいと思います。

◎検査・引き渡し

検査は、社内検査・監督員検査・電力検査・消防検査・竣工検査と受けましたが、特に緊張したのは竣工検査であり、提出書類や出来形に対して厳しい目で見られるのでとても不安でした。結果は、特に指摘もなく引き渡しとなり、現場が終了となったわけですが、「やっと終わった」「自分の思いどおりにできた」と達成感にひたり大変喜びました。

そして、大きな問題もなく完成した中には、監督員をはじめ上司、先輩、作業員の方々に大変手助けをしていただいたからであり、次回からは自分の力でできるようになりたいと思います。

【感想】

今回「大久公民館改築電気設備工事」に初めて、現場代理人という形で携わり、代理人の重要さと責任を感じました。

現場のことすべて現場代理人の権限と責任で運営するため、間違えた判断をし指示してしまうと、作業員はもとより関係業者、発注者にまで迷惑をかけてしまうことがありますが、そのような事が起こらないためにも適切な判断力と行動力を必要とすることがわかりました。

作業を円滑に進めていく上で、監督員、上司などの助言と共に作業員も含めて人と人とのコミュニケーションが大切だと実感しました。

また、施工出来形のイメージを想像することは、危険予知活動により作業安全の感受性を高めると同じように、実際の施工及び使用品質を考える上で重要であることを認識しました。

今後の抱負として、設計図書から施工図を起こすとき、完成時の仕上がりが立体的に想像できるような力をつけ、伝統的技術や技術革新に合わせた技術的知識修得するように努力していきたいと思います。

支部だより

会津支部

もう一つの大会

本部主催による第五十回ゴルフ大会が、当会津支部の担当で「磐梯カントリー」にて盛況の内に行われた。

その際、もう一つの会津支部だけの大会が行われていたことはご存じであっただろうか。

会津支部は、正会員十一名、準会員十三名、賛助会員三名と特別賛助会員二名で構成されています。

大会当日は、ゴルフをしないメンバーも大会を盛り上げようと全員参加、受付、写真係、商品係とご協力をいただきました。

うち支部コンペに参加したのは二十一名。陰でもう一つのゴルフ大会が行われていました。本部大会長賞終了後、六時より会津若松市内の「ねぼけ茶屋」という居酒屋で表彰式が行われ、優勝はハンデの差で、本部大会優勝者の目黒勝氏をかわし、桜電機の渡部光一郎氏が手にし、優勝の弁を述べ、会員相互の参加と協力を支部長がねぎらい、もう一つの大会も終了したのでした。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

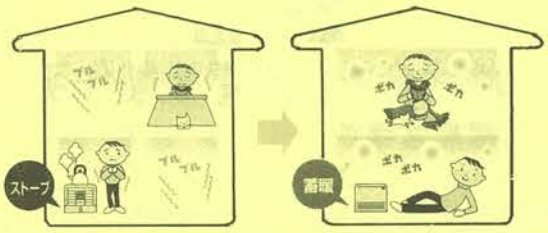
当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部	福島市泉字南谷地5－6	☎(024)557－2177
福島事業所	福島市泉字南谷地5－6	☎(024)557－2161
原町事業所	原町市高見町2－106－5	☎(0244)22－3568
郡山事業所	郡山市富久山町久保田字田池7－1	☎(024)932－6054
白河事業所	白河市東三坂山2－47	☎(0248)22－6066
いわき事業所	いわき市好間町上好間字洞42－1	☎(0246)36－1177
若松事業所	会津若松市町北町大字上荒久田字村北147	☎(0242)32－3350
須賀川事業所	須賀川市大字西川字後田78－5	☎(0248)72－9120

高断熱・高気密住宅のベストパートナー

クリーン・安全・経済的
オール電化住宅
これからの住まいです。



※一般在来工法イメージ図 各室暖房
※高断熱・高気密住宅イメージ図 全館暖房でポカポカ

●お問い合わせは、お近くの東北電力へ
東北電力

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511㈹

■福島営業所／福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(024)553-8551㈹
■郡山営業所／郡山市大槻下町東52 ☎(024)961-6667㈹
■いわき営業所／いわき市好間町下好間鬼越47-1 ☎(0246)36-5533㈹
■原町営業所／原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106㈹
■相馬営業所／相馬市椎木字北原104-1 ☎(0244)35-6350㈹

TOGAMI ELECTRIC
波及事故防止のために、GR付開閉器の取り付けをお奨めします

NEW スリムになりました。
GR付PAS
KLT－M形

▌小形・軽量を実現！
（容積比で1/2・重量比で2/3）
▌耐雷性能の向上
▌蓄力機構の採用
（完全ドックル蓄力機構の採用により"入""切"操作が確実）
▌耐食性の向上

株式会社 戸上電機製作所
東北支店 仙台市青葉区中央1丁目2-3 第1ビル
☎022(261)2261 FAX022(261)2283

春と秋，夕暮れと夜。
1つのランプが2つの光色を持ちました。
ツインアーク
1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの
2つの発光管を収めた2光色発光形HIDランプ「ツインアーク」誕生

EYE 岩崎電気株式会社

郡山営業所・☎(024)961-2292 FAX61-2265
いわき事務所・☎(0246)23-1386 FAX22-3716

協会支部だより

福島支部

研修旅行など計画

福島支部では、さる七月十三日に支部例会を開催いたしました。

当日は、会員と準会員を合わせて二十四社が出席し、議題として①支部講習会について②現場パトロールの実施について③各市町村への分離発注の陳情について④支部研修旅行について―の四項目について、詳細は割愛しますが各行事のスケジュールなどを決定しました。

特に隔年で実施しております研修旅行については、六月より就航した福島～ソウル便のバックアップを兼ねて九月に韓国を研修することに決定しました。

郡山支部

技術講習会を準備

さる七月二十一日、渡辺新支部長のもと支部会が開催され、各種報告並びに各種行事の検討がなされました。

はじめに七月三十日に郡山市のユラックス熱海で開催されました技術講習会の要綱について、本部の秋吉専務、清野事務局長より説明があり、役割分担等の細部にわたる検討が行われました。

恒例行事とは言え、県御当局より講師をお迎えし、受講者も三百人にせまる規模の講習会ということもあり、郡山支部会員にも緊張感が漂い、真剣な協議となりました。

引き続き、各委員会報告がなされ、協会運営の現況について各会員が理解を深め、会は閉じられました。

白河支部

デジカメなど研修

さる六月二十四日午後一時からホテルサンルート白河において、白河電気工事施工管理技士会主催、当支部協賛による技術研修会が会員三十八名の出席により開催されました。

技士会会長である相笠氏の開会あいさつに続き、第一部の議題「福島県営繕工事に関する件」について、小林己則県南建設事務所次長に講師として講話を依頼し「県発注工事における昨年度検査結果の注意点」についてお話を頂きました。

その内容として①埋設部及び隠蔽部分の写真を細部にわたり撮影しチェックする②下請関係の契約書類を保存し資格を確認する③現場責任者不在時の事故が多いため責任者が現場を離れる際は副責任者に適切な指示をする④産廃処理については最終処分状況を確認し写真を撮影する⑤現場内において仮設電気並びに工具等の絶縁測定を行い機械などの点検記録を保管する⑥黒板表示の明確化⑦亜鉛メッキ塗装品等のメーカー資料を提出する―以上の説明があり、後の質疑応答では活発な意見交換がなされました。

第二部の議題「デジタルカメラによる工事写真管理」については、講師のキャノン販売㈱映像情報販売事業部ESB推進第一課長長谷川泰輔様より説明がありました。

「建設CALS／EC」の方針を受け、土木事業では建築事業に先行する形で具体的に「写真管理基準（案）の改定について」という通知がありました。

従来、公共事業工事の際には、生写真以外は認められていませんでしたが、この改定によると写真提出量の削減、並びにデジタルカメラの使用の認可が盛り込まれています。デジタルカメラの採用により、監督業務の迅速化、カラープリンター出力による省力化、経費の節減、時間の短縮等、発注者・受注者双方にもたらす多くの利点について、また、デジタルカメラ等を利用したカラープリンターの出力写真管理について説明を受けた後、参加者が実際にデジタルカメラに触れ使用方法を実践し、技術研修会を終了致しました。

今回の研修会は、各会員の関心度が高い内容で、それを具体的に学ぶことができ、大変有意義なものでした。

最後に、大変お忙しい中、技士会主催の研修会に講師としてご出席頂いた県南建設事務所次長小林己則様に心から御礼申し上げます。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

いわき支部

技術研修会を開催

六月三日午後一時三十分から㈳県電設業協会いわき支部と㈳県空調衛生工事業協会浜通り支部の共催で、恒例の平成十一年度建築、電気設備及び機械設備の技術研修会を会員企業及び設計事務所等から約百四十名が参加して、内郷の報徳苑で開催した。

今回もいわき建設事務所の渡辺主幹兼次長、伊藤建築課長、橋本主任電気技師、平子副主任電気技師、佐藤電気技師の方々に講師を依頼して開催した。

鷲技術委員長が司会を担当、斎藤いわき支部長、松﨑会長のあいさつに続いて、渡辺次長から工事の現況や今後の見通し、施工体制等の話があり講義に入った。

最初に営繕工事に係わる関係書類作成の手引きと題して、橋本主任電気技師が、設備工事の関係書類などのチェックポイントとして契約関係書類、施工計画書、承諾関係、工事報告関係、施工関係、官公庁届関係書類の作成、工事写真の撮影方法、整理の方法、産廃発生材の処理と提出書類関係、完成図書の作成と竣工書類の作成提出、工事検査等の詳細説明があった。

続いて、平子副主任電気技師が設計及び契約後VE（バリュー・エンジニアリング）に係わる電気設備・機械設備の手法についてと、福島県景観条例施行による電気設備・機械設備の考え方の二項目を合わせて説明された。

VEとは「デザイン、品質管理・保守を低下させることなく、最小のコストで必要な機能を達成するために、建築物、施工方法、手続き、維持管理等の改善を行う方法」ということであった。

VE方式とは、建設費縮減提案型入札・契約方式で、設備の価値VEにおける機能とコストの対比や建築工事におけるVEの種類等、実例をあげて説明された。

景観条例施行については、県条例の目的、留意事項、色彩、照明施工方法など、平成十二年にオープン予定のアクアマリンふくしまに送水する取水ポンプ棟周辺等を例に挙げて詳細説明があった。

佐藤電気技師からは、平成十年度いわき建設事務所管内工事検査結果及び公共工事のチェック項目についてと題し、十年度の工事件数や請負金額、部局発注件数、竣工検査結果、検査結果の指摘事項等グラフを示し説明された。

㈱平電気工事の鈴木実氏から「初めての現場代理人」と題して大久公民館改築電気設備工事について、糸井熱機㈱の田中氏から「富岡養護学校高等部設置工事の機械設備について」体験発表があった。

締めくくりとして、伊藤課長から講評があり午後四時四十分、盛会の内に終了した。

相双支部

役員会と研修会

七月三日に支部役員会が開催された。議題は、①支部行事について②技能士会設立に伴う加入促進について③災害復旧組織について―が話し合われ、災害復旧組織の件は、支部単独で編成することに決定した。

また、七月十四日に相双地区電気工事協同組合会館二階会議室において技術研修会が開催された。研修会の講師には、菊池光矩相双建設事務所主幹兼次長、但野広営繕係長、橋昭一主任電気技師を招いた。

菊池氏は、「建設業を取り巻く最近の動向について」、但野氏は「受託営繕工事及び建築物補修事業について」、橋氏は「営繕工事検査結果等について」の題目で講話を行った。各社より現場代理人及び社長、課長など三十人が熱心に受講した。「営繕工事検査結果について」では、ISO9000Sと共通仕様書の関係や、十年度工事検査結果では具体例をあげて、また、工事写真撮影要領の改正について等が説明され熱心に受講した。

協会の動き

【6月】

2日・第30回協会ゴルフ大会（各会員）会津磐梯カントリークラブ
4日・福島原子力懇談会総会（事務局長）ウェディングエルティ
・㈳県建築士会第49回総会（専務）船引町文化センター
6日・㈳県建設産業団体連合会主催関谷勝嗣建設大臣への陳情（会長）ホテル辰巳屋
・佐藤剛男郵政政務次官国会報告会（会長、佐藤副会長）ホテル辰巳屋
8日・建設業の適正取引に関する講習会（申込会員）郡山ユラックス熱海
9日・第1回正副会長会（正副会長、専務）協会会議室
・第18回県建築文化賞合同会議（事務局長）自治会館
11日・県建設技術協会通常総会　ウェディングエルティ
16日・第90回福島地区電気工事協同組合ゴルフ大会　民報コース
17日・平成11年度第1回役員会（全役員）協会会議室
・県電波障害防止協議会総会　あぶくま会館
18日・東北ブロック電気工事・管工事施工管理技士会設立発起人会・総会、祝賀会（会長、専務）ホテルメトロポリタン仙台
・協会福島支部青年部設立披露宴（佐藤副会長、福島支部長）ウェディングエルティ
・改正労働基準法等説明会（申込会員）富岡町文化センター
25日・改正労働基準法等説明会（申込会員）ホテルラフィーネ郡山
26日・建築に親しむ環境講座（専務、事務局長）福島市民会館
30日・第2回技術委員会（正副会長、各技術委員、専務、事務局長）協会会議室
・第14回工事施工体験発表会（正副会長、各技術委員、専務、事務局長）県青少年会館

【7月】

1日・建設業経営講習会（申込会員）郡山ユラックス熱海
3日・相双支部役員会（相双支部員）
7日・フォーラム：東北は訴える！―インフラ整備　これでいいのか―（阿部）秋田ピューホテル
8日・広報委員会小委員会（正副広報委員長、専務、事務局長）協会会議室
10日・自民党県第三選挙区支部総会（白河支部長）須賀川グランドホテル
12日・平成11年度県優良建設工事表彰式（佐藤副会長）杉妻会館
・㈳日本電設工業協会東北支部第2回常任委員会　ユアテック本社
13日・福島支部例会（福島支部員）協会会議室
14日・㈳県建設産業団体連合会・㈳県建設業協会役員緊急合同会議（会長）建設業協会福島支部
16日・福島市優良工事表彰式　福島グリーンパレス
17日・うつくしま未来博フォーラム（会津支部長）会津大学講堂
21日・郡山支部例会（郡山支部員）県南電気工事協同組合会館
・技術講習会打ち合わせ（郡山支部員、専務、事務局長）県南電気工事協同組合会館
・会津支部例会（会津支部員）会津若松市
23日・県建設生産システム合理化推進協議会（専務、事務局長）福島テルサ
・雇用管理評価セミナー（申込会員）ホテルラフィーネ郡山
26日・第3回技術委員会（会長、佐藤副会長、各技術委員、専務、事務局長）協会会議室
・第1回技能五輪選手強化協議会（会長、佐藤副会長、各技術委員、専務、事務局長）協会会議室
28日・福島空港国際線就航説明会（事務局長）ウェディングエルティ
30日・平成11年度技術講習会（正副会長、各支部長、各技術委員、事務局）郡山ユラックス熱海
・第33回県建設業労働災害防止大会（会長）ホテル辰巳屋
・技能五輪うつくしま、ふくしま。2001推進協議会設立総会（専務）県文化センター
31日・講習会「PFIの現状と課題」（申込会員、専務）県文化センター

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤
ワイム
株式会社山形電機製作所
福島営業所　所長　高橋　實
福島市大森字宮ノ前54-5｜〒960-1101
TEL(024)546-1321　FAX(024)546-1322
支店・営業所／東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工　場／山形・北海道千歳

配分電盤専業メーカー
営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤
株式会社福陽電機製作所
福島市天神町10番41号
TEL024－534－1528　FAX024－533－8590

電気技術綜合コンサルタント!!
自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。
社団法人東北電気管理技術者協会
協会本部／仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレシーザ仙台ビル　☎(022)261-6015
福島県支部／いわき市勿来町関田和久2-1　☎(0246)64-8694
福島電気管理センター／福島市笹谷字桜水37-4　☎(024)557-5877
郡山電気管理センター／郡山市日和田町字日向84-5　☎(024)958-5203
会津電気管理センター／河沼郡河東町大字谷沢字十文字53　☎(0242)75-2518
原町電気管理センター／原町市仲町一丁目157　☎(0244)22-2817
白河電気管理センター／西白河郡東村大字釜子字乾杷山68-3　☎(0248)34-2205
いわき電気管理センター／いわき市平字堂ノ前18　☎(0246)21-9828

株式会社　宮城電機
営業品目
屋内外閉鎖型配電盤・高低圧配電盤・直流電源装置
計装盤・空調・衛生中央監視盤・コントロールセンター
各種自動制御盤・分電盤・端子盤
郡山営業所／〒963-8014郡山市虎丸町5番8号
日生[redacted]山第一ビル503
TEL(024)㈹939-2813・FAX(024)939-2814
本社・営業部／〒981-0924仙台市青葉区双葉ケ丘一丁目45番8号
TEL(022)㈹234-3311・FAX(022)234-3315

FURUKAWA
配電盤
制御システムメーカー
古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長　小野寺　優
福島県郡山市若葉町11-23・☎(024)934-0859
FAX(024)934-0861
本　社：仙台市青葉区二日町6－12
仙台工場：仙台市宮城野区扇町2－1－10
支店・営業所：仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器
電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸
地域と共に歩む
東北東芝電材株式会社
福島営業所　☎(024)553-4165
相馬営業所　☎(0244)36-8901
郡山営業所　☎(024)934-3065
須賀川営業所　☎(0248)72-7260